

くみあい総合微量元素肥料

アグリエース®

H-22号(顆粒状)

効果発現促進材として亜鉛が入った総合微量元素肥料です



小豆の亜鉛欠乏(葉脈間の黄化とカップリング) スイートコーンの亜鉛欠乏(葉脈間の黄化)

成分(%)

保証成分		効果発現促進材	含有成分			
マンガン	ホウ素	亜鉛	ケイ酸	鉄	銅	モリブデン
MnO	B ₂ O ₃	Znとして	SiO ₂	Fe ₂ O ₃	CuO	MoO ₃
15.0	5.0	5.62	35.0	4.2	0.10	0.05

荷姿

20kg 紙袋

※効果発現促進材として、亜鉛を表記する場合、肥料取締法上、元素単体で表示することになっているため[Zn]として5.62%で表示しています。その他の成分は酸化物で表示しています。

アグリエース® H-22号(顆粒状)

特長

- ★この肥料は従来のFTEに加え、効果発現促進材として亜鉛を強化した総合微量元素肥料です。
- ★この肥料は、ガラス質の肥料でく溶性のタイプです。
- ★したがって、徐々に溶けて生育期間中たえず作物に吸収されます。
- ★より使い易く効果的に使用していただくために顆粒状にしました。

使い方と施用量

- ★基肥として他の肥料や土壌と混合のうえ、均一に施用してください。
- ★亜鉛が不足しているほ場(土壌中可溶性亜鉛[Zn]が2ppm以下)や亜鉛欠乏症状の出るおそれのあるほ場(土壌中可溶性亜鉛[Zn]が2~4ppm)でお使いください。
- ★4~6kg/10aの施用を基準としてください。(「Zn」として225~337g/10a)
- ★土壌分析診断を定期的実施して適正な施用に努めてください。

使用上の注意

- ★亜鉛を添加してありますので適正量を守ってください。
- ★対象作物としては小豆、とうもろこし、たまねぎ等が特に効果的です。
- ★詳しい使い方については地区農業改良普及センターまたは農協にご相談ください。

施用効果

